

国際交流学科 3年

留学先：韓国・弘益大学

留学期間：2023年3月～2023年12月

今回私は韓国に約10か月間留学しました。その中で頑張って取り組んだことは主に2つあります。

1つ目は語学の学習です。留学をしに来たからには語学力を上げて帰国したいと考えていた私は、モチベーションをもって勉強できるように、成績順位によって奨学金をもらうことができる弘益大学校語学堂を選択しました。授業以外にも宿題や作文の提出が多くあるほか、2週ごとに単語試験や発表があったため、毎日少しずつ復習を行うなど、内容の理解を深められるように一生懸命学習を行いました。その結果、目標としていた奨学金を成績最優秀者として受け取ることができました。奨学金という明確な目標があったことで「頑張って勉強したい」と思うようになりこのような結果を得ることができました。また奨学金に加えてTOPIK6級合格も目指していました。初めての受験ということもあり、かなり不安でしたが、普段から復習を行ったことに加え、学校の担任からアドバイスをもらいながら作文の練習などを行った成果もあり、2回受験したうちどちらも6級合格、さらに2回目の受験では1回目の結果より10点以上点数を上げて合格することができました。

2つ目は異文化交流を積極的にすることです。私の留学先は語学堂だったため、アメリカやメキシコ、中国にベトナムなど様々な国の生徒がいました。日本とは違う文化背景を持つ人と積極的にコミュニケーションを取ろうとしたことで、異なる文化について知ることはもちろん、客観的に見た日本の姿なども知ることができました。特に「自分とは関わることはないのではないか」と思っていた文化も言語も全く違うような国の人々と、共通の言語を使って楽しく会話ができるということがとても嬉しかったです。日本ではこれだけ多様な国の人が1度に集まる機会はなかったので、とてもいい経験になったと思います。

留学中はいい経験ばかりというわけではなく、大変だった経験も多くあり、留学や自分に対して不安を感じたときもありました。しかし、今回の留学を通して「たった10か月だけど、目標に向かって頑張れた」と自分に自信を持てるようになりましたし、「留学してよかった、言語を学ぶことは楽しい」と改めて感じました。今後は目標が卒業や就職に変わりますが、今回の留学の経験を活かして、留学に協力してくれた両親や大学、友人に感謝しながら頑張っていきたいと思います。

